



2026年3月期 第3四半期 決算補足説明資料

2026年2月13日
株式会社サンゲツ
証券コード：8130
(東証プライム、名証プレミア)

2026年3月期 第3四半期決算のポイント

■連結業績

- ・ 売上高は過去最高を更新し、各利益においても前年同期比で増益
- ・ 国内需要の低迷等により売上高の進捗は計画をやや下回るもの、国内外グループ会社各社の業績改善、グループ全体での販管費コントロールが奏功し、営業利益の進捗は前年並みの水準を確保

■国内インテリアセグメント

- ・ 新築住宅をはじめとする市場の低迷に加え、2024年12月の価格改定に伴う駆け込み需要の反動減もあり、主要商品の壁紙を中心に販売数量が減少
- ・ 一部床材における主力仕入先工場火災事故の影響および供給再開は、概ね計画通りに進捗
- ・ 主要商品の数量減少や火災影響等により前年同期比で減収となった一方、価格改定の効果に加え、市場ニーズを捉えた各ユニットにおける高付加価値商品※の販売増加、およびグループ会社の収益拡大により、セグメントでの増益を維持

■国内エクステリアセグメント

- ・ 同セグメントの中核事業会社であるサングリーンは、厳しい市場環境下、販売価格の上昇や関東地域での新規開拓をはじめとした施策などにより、前年同期比で増収
- ・ 増収効果や販管費抑制により、第1四半期から継続して黒字を確保

2026年3月期 第3四半期決算のポイント

■海外セグメント

- ・ 北米：経営基盤強化の進展により増収増益となり、引き続きセグメント利益を牽引。主力のホテル市場に加え、教育・商業施設等他市場への拡販、自社製造壁紙の販売単価上昇や利益率の高い商品の販売拡大等が寄与し、収益性も向上
- ・ 東南アジア：インテリア商品卸売事業は、経営体制の刷新をはじめとする構造改革、東南アジア各国での売上増により、累計期間での黒字転換を達成。一方、設計・施工事業は売上高に寄与したものの、大型案件の工期遅延等に伴うコスト増により営業損失を計上。同地域全体では営業損失が継続したが、前年同期比で赤字幅は縮小
- ・ 中国・香港：厳しい事業環境の下、経営体制の刷新、経営資源投入先の選別等により、前年同期比で赤字幅を縮小

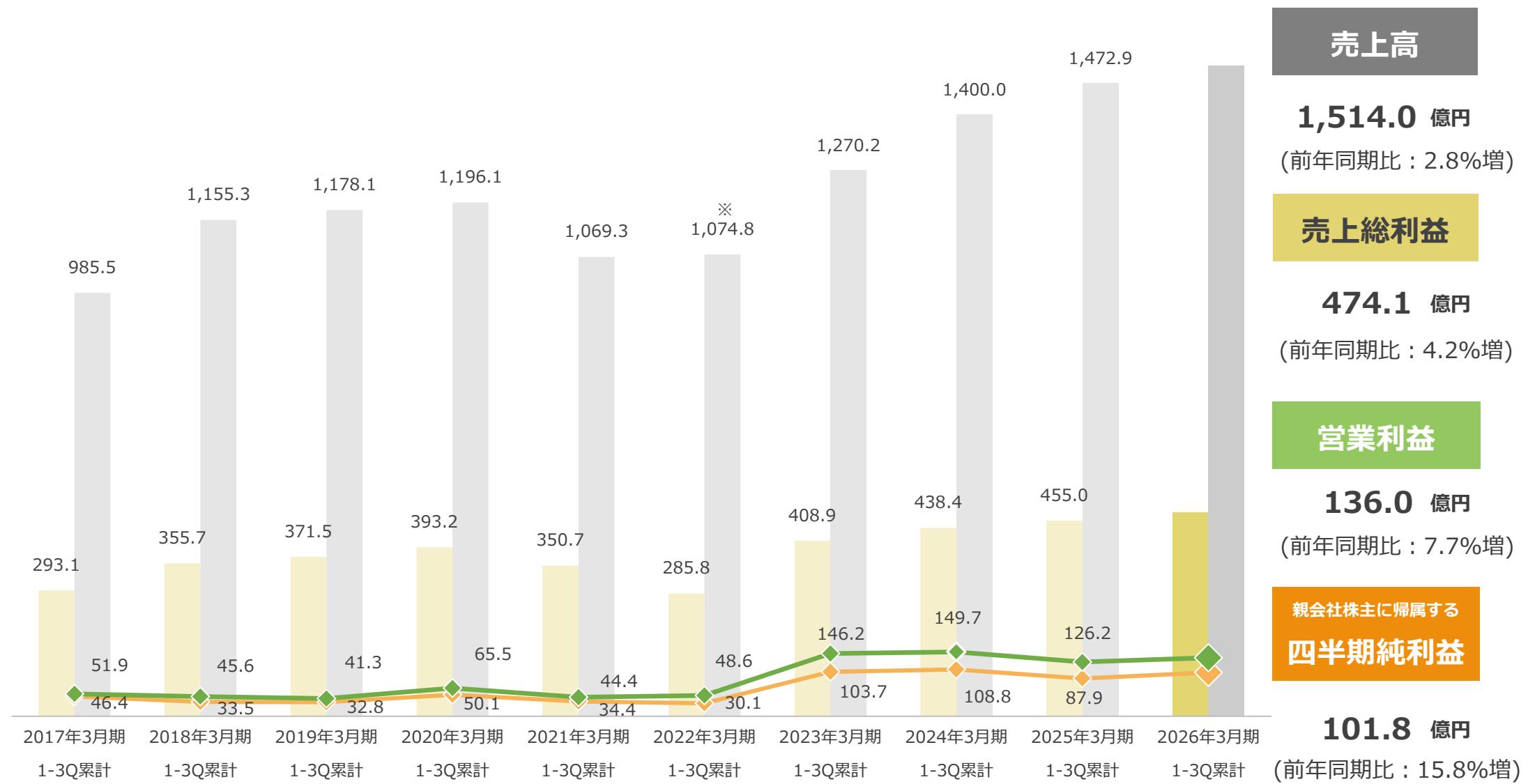
■通期業績予想

- ・ 利益進捗は概ね想定並みに推移しているが、国内新築市場を中心とした需要停滞の継続を注視し、現時点では通期業績予想を据え置く。引き続き、高付加価値商品を含め販売ポートフォリオの適正化、販管費コントロール、連結経営の強化により、通期計画の達成を目指す

連結損益計算書

	2025年3月期		2026年3月期			(億円、%)	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計		通期	
	実績	実績	実績	実績	前年同期比	予想	進捗率
売上高	534.2	1,472.9	525.1	1,514.0	+41.0 (+2.8%)	2,100.0	72.1%
売上総利益	165.2	455.0	167.9	474.1	+19.1 (+4.2%)	658.0	72.1%
(利益率)	(30.9%)	(30.9%)	(32.0%)	(31.3%)	-	(31.3%)	-
販売費及び一般管理費	112.7	328.7	113.7	338.1	+9.4 (+2.9%)	468.0	72.3%
営業利益	52.4	126.2	54.1	136.0	+9.7 (+7.7%)	190.0	71.6%
(利益率)	(9.8%)	(8.6%)	(10.3%)	(9.0%)	-	(9.0%)	-
経常利益	53.5	129.6	55.3	140.6	+10.9 (+8.5%)	195.0	72.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益 (当期純利益)	37.9	87.9	38.7	101.8	+13.8 (+15.8%)	130.0	78.3%

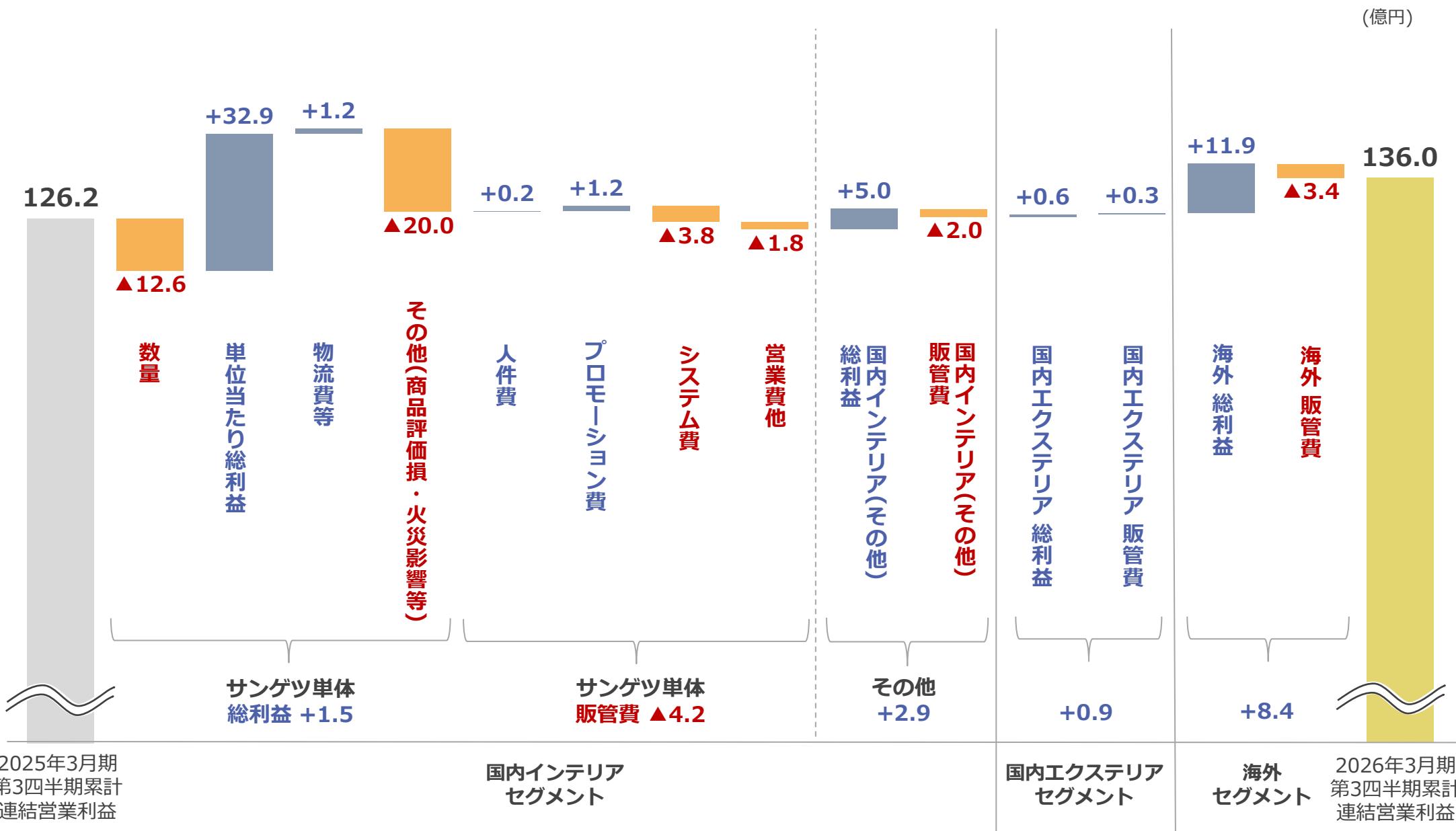
連結売上高・売上総利益・営業利益・四半期純利益の推移



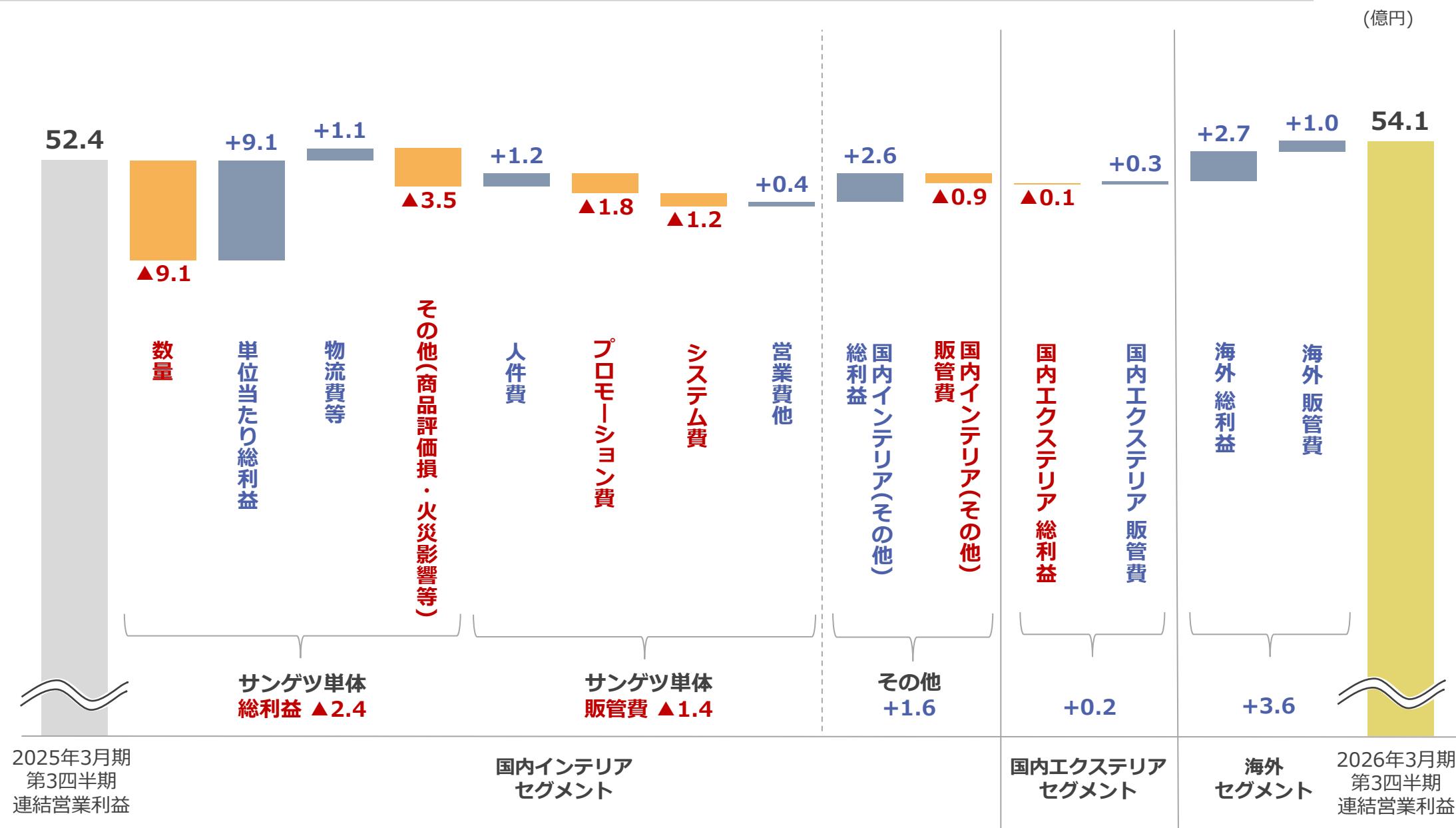
セグメント別売上高・営業利益

	2025年3月期		2026年3月期			(億円、%)	
	3Q	3Q累計	3Q	3Q累計		通期	
	実績	実績	実績	実績	前年同期比	予想	進捗率
国内インテリア 売上高	437.8	1,215.9	420.3	1,200.4	▲15.4 (▲1.3%) +10.9 (+1.9%)	1,660.0	72.3%
壁 装 ユニット	208.7	586.4	203.9	597.4	▲25.2 (▲5.9%) +3.5 (+5.0%)	-	-
床 材 ユニット	149.7	427.1	143.2	401.8	▲4.7 (▲3.6%)	-	-
ファブリック ユニット	25.9	70.6	25.9	74.2	188.5	71.4%	
施工・その他の	53.3	131.7	47.2	126.9	72.5	73.2%	
営業利益	54.2	134.3	52.0	134.5	0.5	152.7%	
国内エクステリア 売上高	17.5	48.9	19.2	53.0	+0.9 (-)	367.5	70.9%
営業利益	0.1	▲0.2	0.3	0.7	1.0	65.1%	
海外 売上高	78.7	208.1	85.4	260.4	+8.4 (-)	2,100.0	72.1%
営業利益	▲1.9	▲7.8	1.7	0.6	+0.1 (-)	190.0	71.6%
セグメント間取引調整(売上高)	▲0.0	▲0.1	▲0.0	▲0.0	+0.0 (+8.4%)	-	-
セグメント間取引調整(営業利益)	0.0	0.0	0.0	0.0	+9.7 (+7.7%)	-	-
連結売上高	534.2	1,472.9	525.1	1,514.0	+41.0 (+2.8%)	2,100.0	72.1%
連結営業利益	52.4	126.2	54.1	136.0	+9.7 (+7.7%)	190.0	71.6%

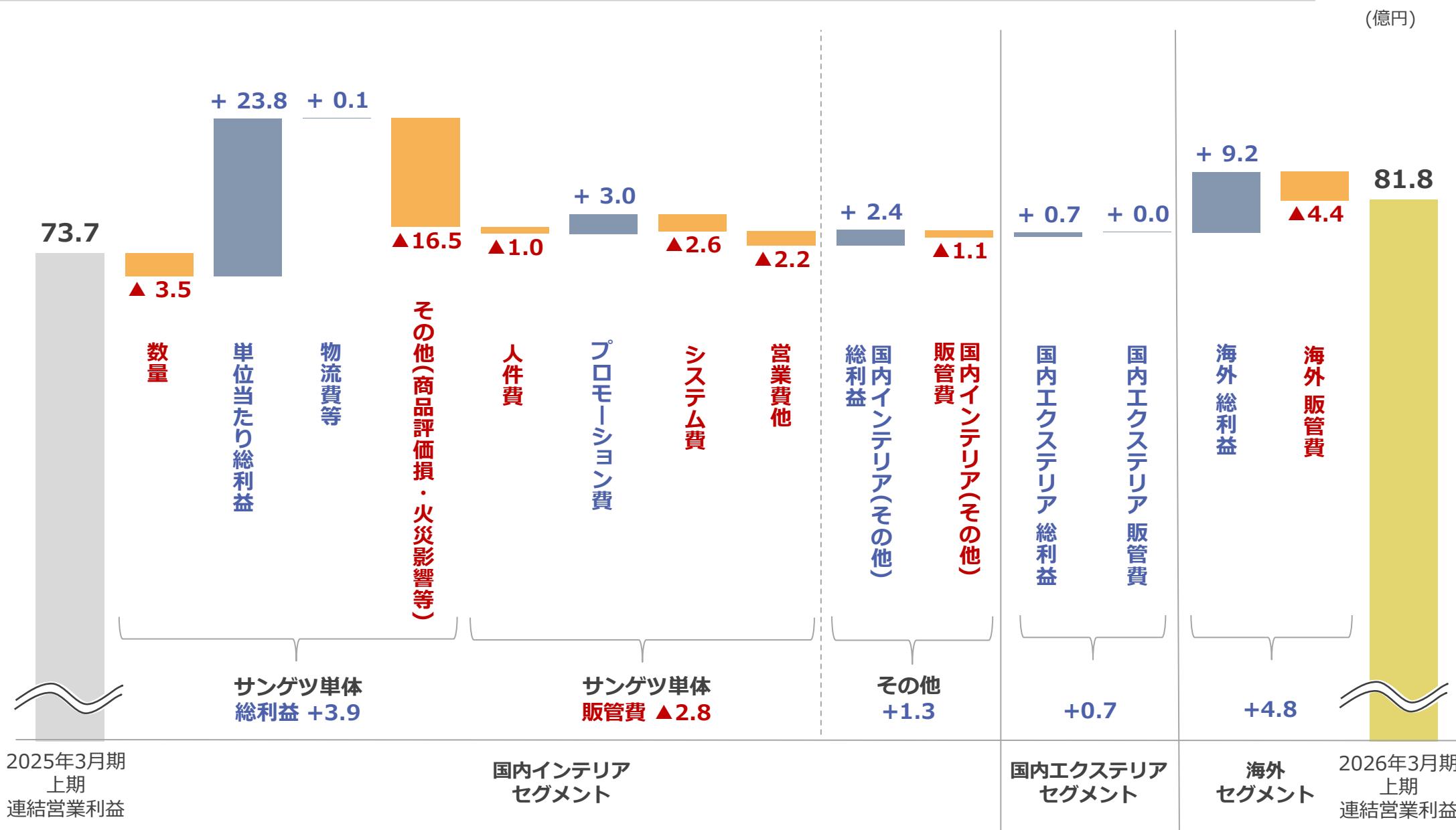
連結営業利益増減（前年同期比 4-12月）



連結営業利益増減（前年同期比 10-12月）



連結営業利益増減（前年同期比 4-9月）



連結業績予想

2025年5月公表 (変更なし)

	2025年3月期			2026年3月期				(億円、%)	
	3Q累計		通期	3Q累計		通期			
	実績	対通期実績 進捗率	実績	実績	対通期予想 進捗率	予想	前年同期比		
売上高	1,472.9	73.5%	2,003.7	1,514.0	72.1%	2,100.0	+96.2 (+4.8%)		
売上総利益	455.0	73.0%	623.7	474.1	72.1%	658.0	+34.2 (+5.5%)		
(利益率)	(30.9%)	-	(31.1%)	(31.3%)	-	(31.3%)	-		
販売費及び 一般管理費	328.7	74.3%	442.3	338.1	72.3%	468.0	+25.6 (+5.8%)		
営業利益	126.2	69.6%	181.4	136.0	71.6%	190.0	+8.5 (+4.7%)		
(利益率)	(8.6%)	-	(9.1%)	(9.0%)	-	(9.0%)	-		
経常利益	129.6	69.8%	185.7	140.6	72.1%	195.0	+9.2 (+5.0%)		
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (当期純利益)	87.9	70.1%	125.5	101.8	78.3%	130.0	+4.4 (+3.6%)		

セグメント別業績予想

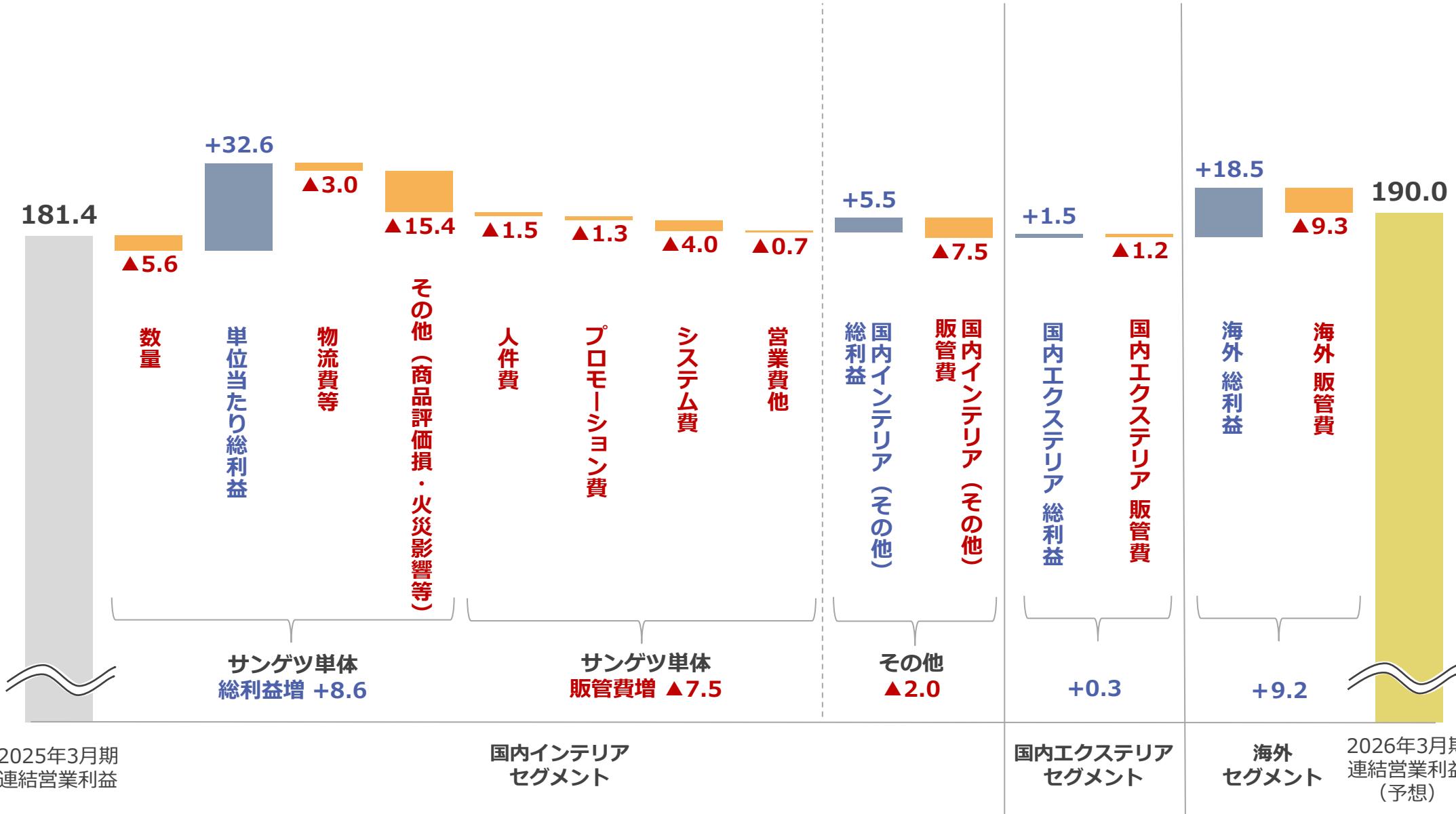
2025年11月公表 (変更なし)

		2025年3月期		2026年3月期			(億円、%)	
		3Q累計		通期	3Q累計		通期	予想
		実績	対通期実績 進捗率	実績	実績	対通期予想 進捗率		前年同期比
国内 インテリア	売上高	1,215.9	74.2%	1,639.8	1,200.4	72.3%	1,660.0	+20.1 (+1.2%)
	営業利益	134.3	70.9%	189.4	134.5	71.4%	188.5	▲0.9 (▲0.5%)
国内 エクステリア	売上高	48.9	74.1%	66.1	53.0	73.2%	72.5	+6.3 (+9.6%)
	営業利益	▲0.2	-	0.1	0.7	152.7%	0.5	+0.3 (+190.6%)
海外	売上高	208.1	69.9%	297.9	260.4	70.9%	367.5	+69.5 (+23.3%)
	営業利益	▲7.8	-	▲8.2	0.6	65.1%	1.0	+9.2 (-)
セグメント間 取引調整	売上高	▲0.1	-	▲0.1	▲0.0	-	-	-
	営業利益	0.0	-	0.0	0.0	-	-	-
合計	売上高	1,472.9	73.5%	2,003.7	1,514.0	72.1%	2,100.0	+96.2 (+4.8%)
	営業利益	126.2	69.6%	181.4	136.0	71.6%	190.0	+8.5 (+4.7%)

連結営業利益予想の増減（前年同期比 4-3月）

2025年11月公表
(変更なし)

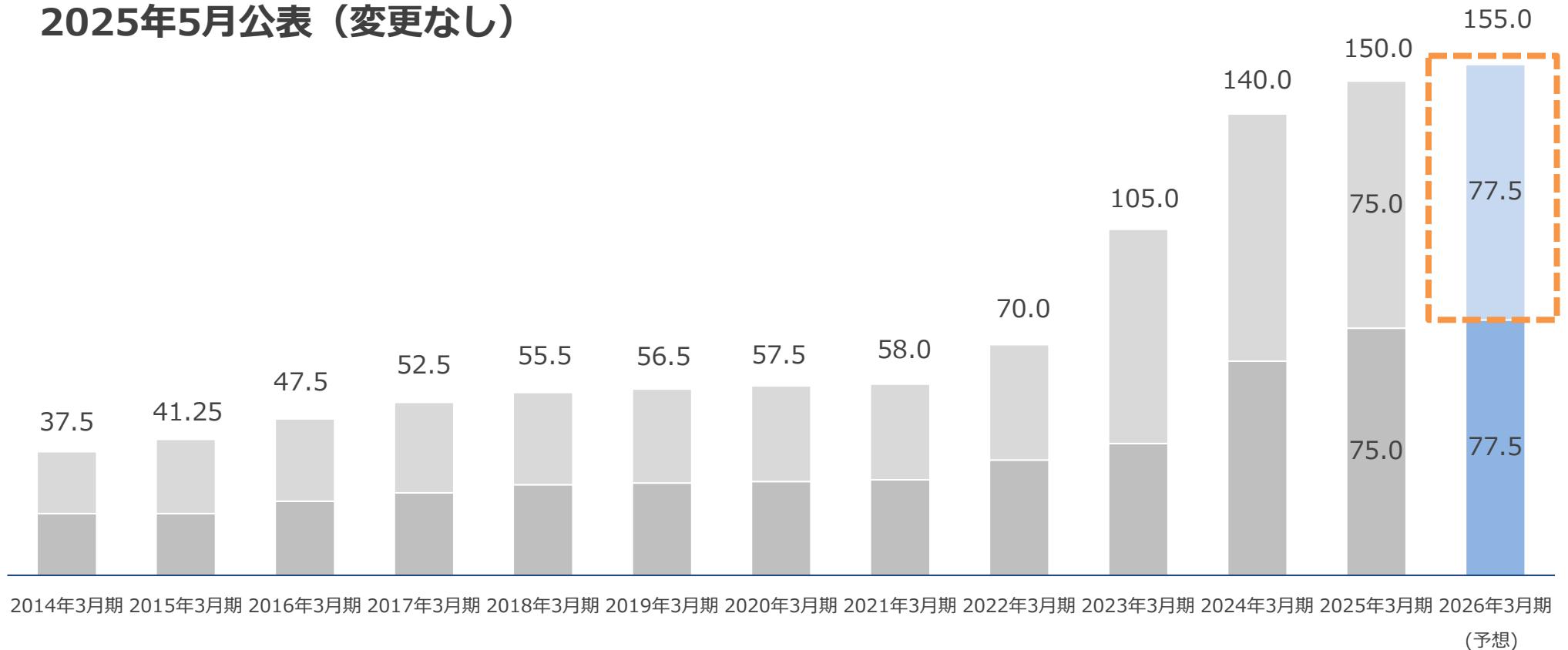
(億円)



株主還元実績・予想 1株当たり配当金推移

(円)

2025年5月公表（変更なし）



2026年3月期の1株当たり年間配当金は、前期から5.0円増配の155.0円（中間77.5円、期末77.5円）を予想。これにより、12期連続の増配となる見込み

将来見通しに関する注意事項

本資料には当社の「将来に関する記述に該当する情報」が記載されています。本資料における記述のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、将来予測に関する記述に該当します。

これら将来予測に関する記述は、現在入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定および判断に基づくものであり、これには既知または未知のリスクおよび不確実性ならびにその他の要因が内在しており、それらの要因による影響を受ける恐れがあります。

Joy of Design